



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

日本スポーツボランティア ネットワーク

ボランティア活動報告会 報告書

目次

1. 開催概要	3
2. 総括	3
3. 報告者	4
4. 役割	5
5. 活動場所	6
6. 活動内容	7
7. 大会延期や無観客開催に伴う影響	13
8. ボランティア活動の原動力やモチベーション	14
9. 直面した課題 ・ 乗り越えた工夫	15
10. 用語集	16

1. 開催概要

名称	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 日本スポーツボランティアネットワーク ボランティア活動報告会	
開催方法	オンライン	
開催目的	日本スポーツボランティアネットワークのライセンス等を持ち、大規模スポーツイベント等でも活動経験があるボランティアが、オリンピック・パラリンピックで得たボランティア活動の機会を共有することで、東京2020大会の経験を今後のボランティア活動に生かすこと	
開催日	第1回 2021年9月29日(水) 18:30 - 20:30	第2回 2021年10月5日(火) 18:30 - 20:40
出席者		
報告者数	第1回 10名	第2回 12名
閲覧者数	第1回 約40名	第2回 約50名

2. 総括

報告者の活動が東京 2020 大会に関わるボランティア活動を網羅している訳ではなく、また特定の役割や会場特性を踏まえた感想も含まれているため、必ずしもオリンピック・パラリンピックに関わるボランティア活動の全体像を俯瞰した情報ではないが、ボランティアジャーニーという旅路の果てにたどり着いた貴重な機会を通して得た全ての経験が、東京大会のレガシーとしての側面であることを確認できた。

新型コロナウイルス感染症蔓延による大会延期という近代五輪史上、前代未聞の影響を受けながらも、多種多様なボランティア活動の機会が得られた半面、無観客開催の影響でボランティア活動の機会を失った参加者も存在した。

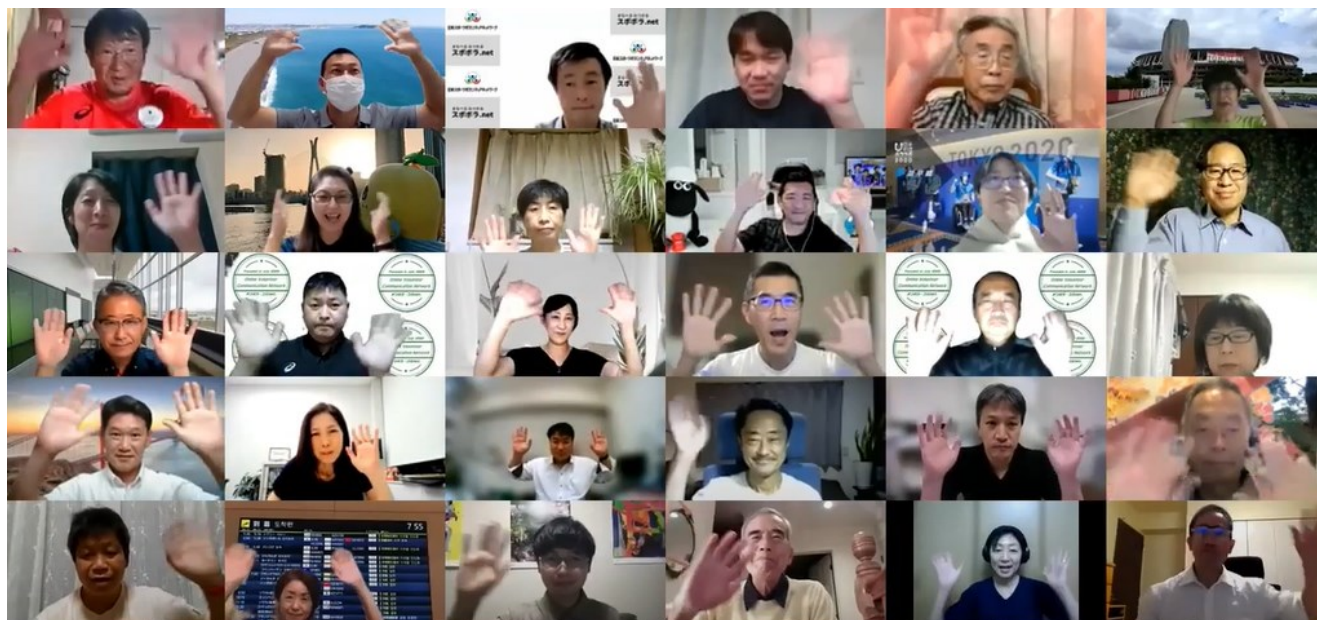
予定していた役割が変更になったり、期待していた活動ができなかった場合でも、積極的に活動に参加し、自主的に役割を見出す等、前向きな参加者が多く、関係者から受け取る感謝の言葉や励ましが満足度を高めた。

オリンピック・パラリンピックならではの複雑な課題に直面したにも関わらず、他の参加者と協力しながら課題を乗り越え、与えられた役割をやり遂げようとする姿勢を持った参加者が多数存在した。

3. 報告者

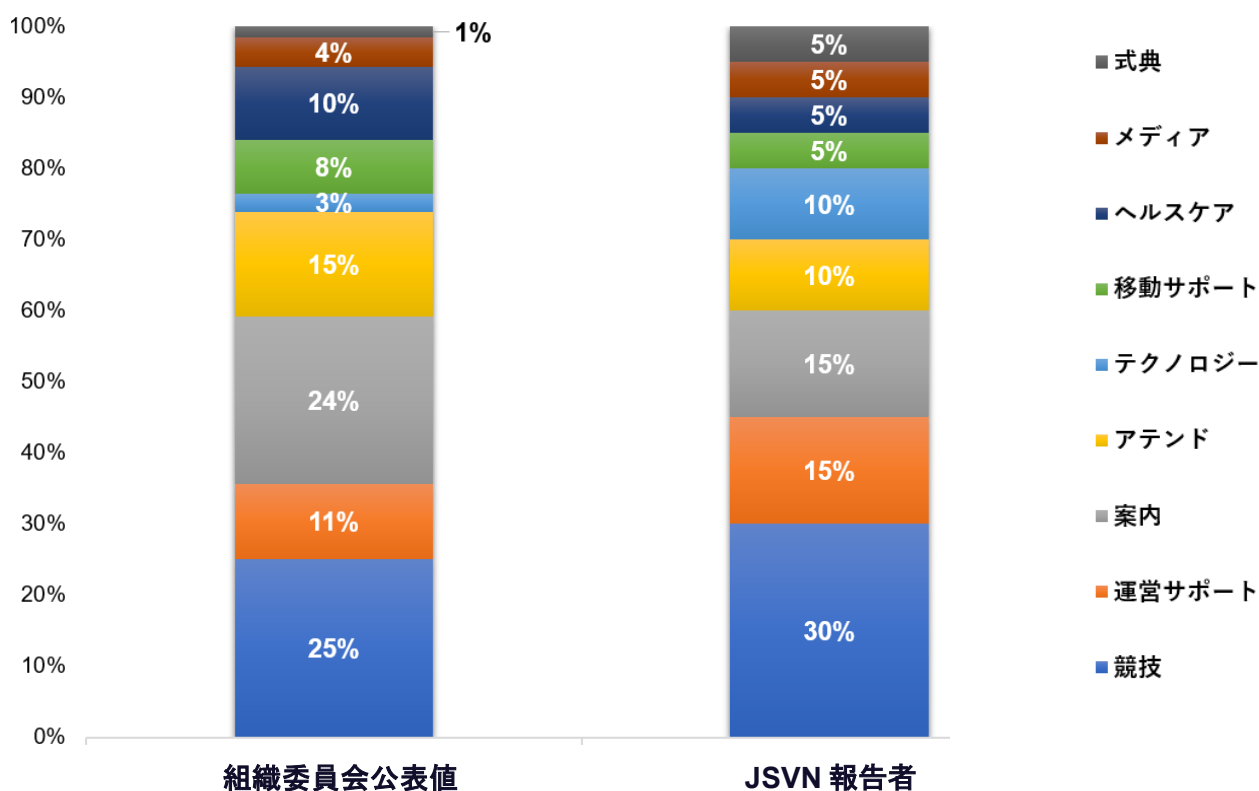
報告者は全てスポーツボランティアライセンス等の保有者であり、ボランティア活動経験や有意義な活動を行うための知識が豊富で、大会を成功させるという意識や積極性が高かった。

No.	役割	大会区分	活動場所	活動内容	競技	保有ライセンス等
1	競技	オリ・パラ	夢の島公園アーチェリー場	競技会場整備	アーチェリー	リーダー
2	競技	オリ	横浜スタジアム	競技会場運営サポート	野球	リーダー
3	競技	オリ	東京都町田市	コース監察	自転車ロードレース	上級リーダー
4	競技	パラ	青海アーバンスポーツパーク	競技会場整備	5人制サッカー	上級リーダー
5	競技	パラ	海の森水上競技場	競技会場整備	ボート	コーディネーター
6	競技	パラ	武蔵野の森総合スポーツプラザ	選手サポート	車いすバスケットボール	研修会修了
7	運営サポート	パラ	選手村	選手団アシスタント	—	JSVN事務局
8	運営サポート	パラ	選手村	居住棟施設管理	—	上級リーダー
9	運営サポート	パラ	選手村	ボランティア受付	—	上級リーダー
10	案内	オリ	北海道札幌市	会場誘導	マラソン、競歩	コーディネーター
11	案内	オリ	千葉県千葉市	会場誘導	—	上級リーダー
12	案内	オリ・パラ	羽田空港	空港内選手団誘導	—	講師/コーディネーター
13	アテンド	オリ・パラ	オリンピックスタジアム	要人案内(競技会場)	陸上	リーダー
14	アテンド	オリ	ANAインターコンチネンタルホテル	要人案内(ホテル)	—	リーダー
15	テクノロジー	オリ	カヌースラロームセンター	競技計測サポート	カヌー	講師
16	テクノロジー	パラ	幕張メッセ	競技計測サポート	パラテコンドー	上級リーダー
17	メディア	オリ・パラ	幕張メッセ、東京体育館	インタビュー通訳	卓球、ゴールボール	特別講師
18	ヘルスケア	オリ	宮城スタジアム	医療サポート	サッカー	講師
19	移動サポート	オリ・パラ	築地デポ・選手村	選手団輸送ドライバー	—	研修会修了
20	式典	オリ	オリンピックスタジアム	開閉会式演出サポート	—	講師/コーディネーター
21	主催者	オリ	神奈川県藤沢市	シティキャスト活動企画運営	セーリング	講師/コーディネーター
22	主催者	オリ・パラ	選手村	選手団輸送サポート	—	講師/コーディネーター



4. 役割

ボランティア全体に対する比率とは異なるものの、報告者は全ての役割に該当するボランティア活動を行った。（報告者 22 人の内、大会組織委員会職員と自治体職員は除外して集計）



出典 東京 2020 第 47 回理事会資料

	表彰式の運営サポート、メダルや記念品等の運搬サポートなど
	選手への取材や記者会見等の運営サポート、広報施設等での受付
	競技結果の入力サポート、通信機器の貸出および回収受付
	海外 VIP などに対する接遇、各国選手団のコミュニケーションサポート
	受付会場内の見回り、医務室への搬送サポート、ドーピング検査対象選手の案内
	選手村の運営サポート、ユニフォームや ID の発行・配布およびチェックイン
	競技会場や練習会場での運営のサポート
	競技会場でのセキュリティサポート、競技会場での観客の案内、空港内での出入国の案内サポート
	大会関係者等の移動する車の運転

出典： ボラサポ 2020

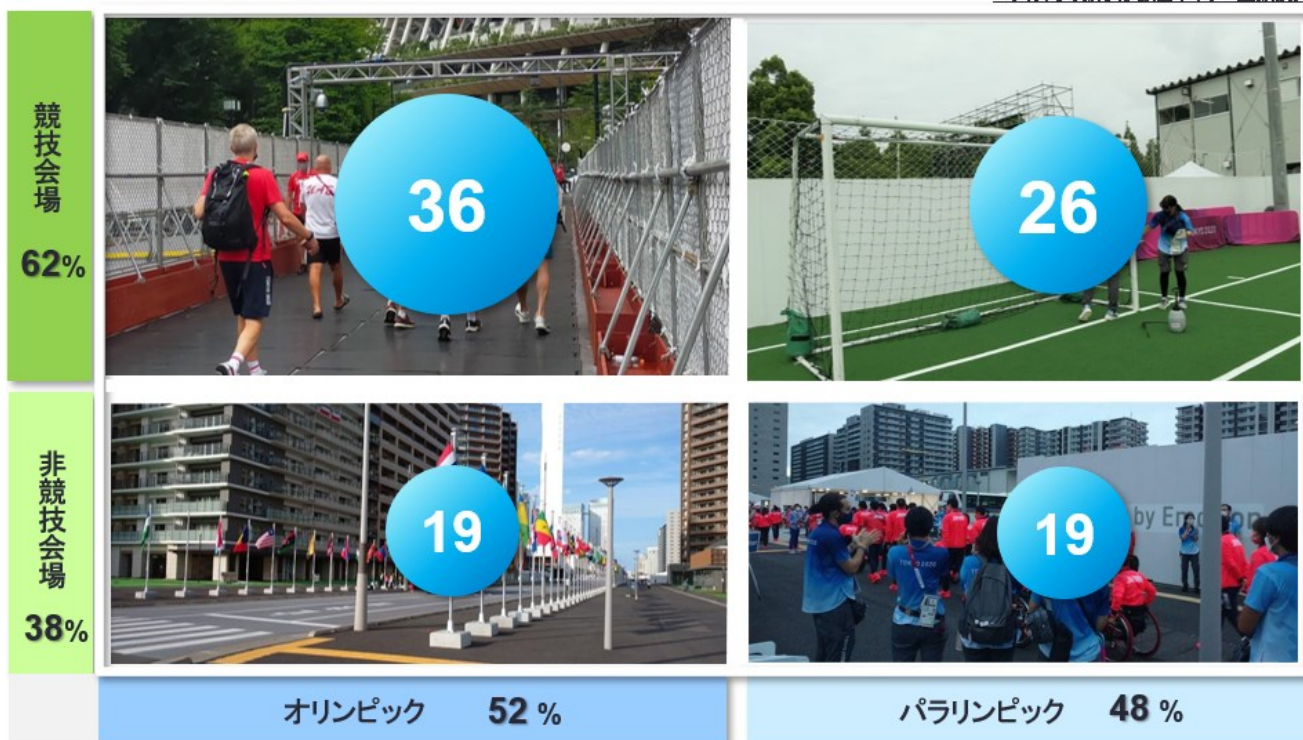
5. 活動場所

報告者が活動した会場は、競技会場の方が多かったが、選手村や空港などの非競技会場でも 38% のボランティアが活動した。オリンピックのみ、あるいはパラリンピックのみ活動したボランティアに加え、両方活動したボランティアもいた。

青地：活動した会場

会場名	オリンピック競技	パラリンピック競技
オリンピックスタジアム	開会式／閉会式 陸上競技	開会式／閉会式 陸上競技
海の森水上競技場	カヌー（スプリント） ・ ボート	カヌー・ ボート
夢の島公園アーチェリー場	アーチェリー	アーチェリー
東京体育館	卓球	卓球
カヌー・スラロームセンター	カヌー（スラローム）	-
江の島ヨットハーバー	セーリング	-
横浜スタジアム	野球・ソフトボール	-
札幌大通り公園	マラソン・競歩	-
宮城スタジアム	サッカー	-
武蔵野の森総合スポーツプラザ	バドミントン・近代五種	車いすバスケットボール
青海アーバンスポーツパーク	バスケットボール(3x3)・スポーツクライミング	5 人制サッカー
幕張メッセ B ホール	フェンシング	テコンドー・ 車いすフェンシング
幕張メッセ C ホール	-	ゴールボール
町田市内	自転車競技（ロード）	-
選手村（晴海本村）	非競技	非競技
羽田空港	非競技	非競技
千葉市内	非競技	非競技

バブル内の数字は該当率(のべ回数換算)



6. 活動内容

大部分の競技が無観客開催になった事により、予定していた活動が中止になってしまったボランティアも含め、オリンピック・パラリンピックにフィールドキャスト、及びシティキャスト等として活動する機会を得たそれぞれのボランティアの言葉には、経験したからこそにじみ出る思いが溢れていた。

<報告項目>

- 活動内容（会場）
- 大会区分・競技
- 主な活動
- 印象に残ったこと

競技会場整備（夢の島公園アーチェリー場）	
オリンピック・パラリンピック	アーチェリー
・ インタビューエリアでのプレス関係者へのサポート ・ 会場内の関係者に、冷水ミストシャワーや防虫スプレーを噴射 ・ 会場内の清掃、鉢植えされた朝顔（小学生が育てた）の水やり	
オリンピックは緊張の中での活動だったが、パラリンピックは自身の心に余裕ができ、関係者と顔見知りになって、アスリートがフレンドリーに笑顔を見せてくれるなど楽しめた。	

競技会場運営サポート（横浜スタジアム）	
オリンピック	野球
・ 客席エリアに飛んできたファウルボールやホームランボールの回収 ※当初は会場を訪れる観客の案内をする予定だったが、無観客開催になったため、役割が変更になり、かつ活動日数が13日間から1日のみに変更になった。	
本来であれば立ち入ることはほとんどなかった客席エリアで、選手の一挙手一投足が見られたり、選手たちがチームメイトを励ます声がはっきりと聞こえ、とても貴重な経験をさせて頂いたとともに、組織委員会職員の対応から「楽しんでもらいたい」という思いがひしひしと伝わってきた。	

コース監察（東京都町田市）	
オリンピック	自転車競技（ロードレース）
・ コース上に設置するコーンや鉄柵などの設置と撤去 ・ 沿道観戦者、歩行者の整理誘導 ・ ボランティアリーダーとして活動し、メンバー出欠確認、配置や休憩の管理	
テスト大会では課題があったが、本大会は関係者間での綿密な事前打ち合わせを重ねることにより円滑に進んだ。	

競技会場整備（青海アーバンスポーツパーク）	
パラリンピック	5人制サッカー
- 選手控室に必要な備品の準備・補充 - 練習エリアの機材消毒や整備 - 選手導線の安全確保や視覚障害者の誘導	
常にアスリートの間近にいたため、試合前後のアスリートの喜怒哀楽、コーチと選手のやり取りなどを直に感じる事ができたことは感慨深かった。	

競技会場整備（海の森水上競技場）	
パラリンピック	ボート
- 艇庫エリアに保管されている競技用品の整備や管理 - 艇を追う車両の誘導や選手が場内を移動する自転車の手配	
初めて担当する役割だったので、初日から緊張の連続だったが、仲間に教わりながら徐々に緊張感が無くなり、楽しい活動となった。少しの勇気と行動力がボランティア活動には大切だと実感した。	

選手サポート（武蔵野の森総合スポーツプラザ）	
パラリンピック	車いすバスケットボール
- 選手やスタッフに対する控室への誘導 - 競技用車いすや荷物の運搬 - 観覧席で観戦する選手やスタッフの案内	
車いすバスケットボールというスポーツに出会え、大ファンになった。コロナ禍で辞退するか悩んだ時もお世話になった方々に励まされた。オリパラではおわらない、ライフワークが見つかった。	

選手団アシスタント（選手村）	
パラリンピック	-
- 選手村に滞在する選手団への通訳や案内 - 居住棟にある選手団事務所の装飾作業 - 競技会場や練習会場へ移動する選手団に帯同し、荷物運搬や記録映像の撮影補助	
新型コロナ感染症対策を行ったため、依頼される活動が想定よりも少なかった。	

居住棟施設管理（選手村）	
パラリンピック	-
・ 居住棟内に設置された家具や備品等の確認 ・ 居住棟内にあるサポートデスクでの受付 ・ 選手団向けフィットネスセンターやヘアサロン等の受付	
選手と近い場所での活動だったため、消毒や換気、自身の健康管理には細心の注意を払った。	

ボランティア受付（選手村）	
パラリンピック	-
・ 選手村に入るボランティアの受付や記念品等の受け渡し ・ スタッフ専用食堂を利用するボランティアや職員の受付、食事券の確認	
知り合いのボランティア仲間との再会や情報共有ができ、一緒に活動するボランティアとの触れ合いが濃厚だった。	

会場誘導（北海道札幌市）	
オリンピック	マラソン、競歩
・ 外国人観光客への道案内（1 回のみ） ※当初はインフォメーションブース等で、12 日間活動する予定だったが、無観客開催になったため、1 日（4 時間）限定の活動になった。	
一生のうちに体験してみたかったオリンピックのボランティア活動の夢が叶い、経験とユニフォームが記念として残った。	

会場誘導（千葉県千葉市）	
オリンピック	-
・ 無観客開催になったため、予定していた全ての活動が中止になった。 ※活動希望日を申し、確定連絡の 2 日後に活動中止が決定。	
活動機会がなくなり残念ではあったが、オンラインでのイベントや成田空港での見送りイベントは企画された。コロナ蔓延前に開催された研修やテストイベントで数名だが仲間との輪が広がった。	

空港内選手団誘導（羽田空港）	
オリンピック・パラリンピック	-
- 選手や関係者の誘導やチェックインカウンターの案内 - 空港内を移動する選手や関係者の動線確保 - 選手団が持つ競技用品や車いす等の荷物の運搬補助	
組織委員会からの情報提供が限られていたが、活動メンバーとのチームワークがよく、自主的に活動できたことで、満足感が高まった。コロナワクチンが早期に接種できたことに感謝。	

要人案内（オリンピックスタジアム）	
オリンピック・パラリンピック	陸上
IOC、IPC 理事や参加国の要人等が観戦する競技場内専用ラウンジへの案内や通訳	
活動エリアでは、アスリートと接する場面がほとんどなく、競技の熱気を間近で感じられずに淋しかった。開閉会式や各種競技の場にいられたことは貴重な体験であり感慨深かった。	

要人案内（ANA インターコンチネンタルホテル）	
オリンピック	-
- IOC、IPC の理事や参加国の要人、選手団の幹部等に対する宿泊ホテル内でのサポート - ホテル内インフォメーションデスクでの受付案内 - 要人向け車両の予約受付	
自分自身が現場で活動する機会があったからこそ、想像を超える大変な活動だったことが実感できた。おもてなしの仕方は一つとして同じものはなく、協力と工夫次第で無限に広がることが分かった。	

競技計測サポート（カヌースラロームセンター）	
オリンピック	カヌー
競技判定用（テレビ放映用とは別）に撮影した映像の表示モニターの切り替え作業。競技審判員の近くで活動。	
試合が始まると3時間程、殆ど休憩もなく集中し、緊張しながら活動した。ボランティアのチームワークが良く、充実した活動になった。	

競技計測サポート（幕張メッセ）	
パラリンピック	パラテコンドー
- 選手用の計測センサー付き防具の装着補助 - 競技用防具の消毒	
感染症対策や大会進行などに関しては、プロ意識を持って活動に当たる一方で、ボランティアだからこそ出来る遊び心やおもてなしが、大会への印象や評価に対してポジティブな要素になった。	

インタビュー通訳（幕張メッセ、東京体育館）	
オリンピック・パラリンピック	卓球、ゴールボール
- 試合終了後に行われる選手インタビューの通訳 - ドーピング検査や表彰式ブリーフィングでの通訳	
マスク着用やソーシャルディスタンスの確保のため、相手の声が聴きづらく苦労した。いろいろな意味で歴史的な大会の当事者であったことは、一生の誇りになる。	

医療サポート（宮城スタジアム）	
オリンピック	サッカー
- 観客やオリンピック・パラリンピック関係者などに急病人や傷病者が出た際の初期医療対応 - 競技終了後の医務室の撤去作業	
事前研修や実際の活動を通して、コロナ禍における急病人や傷病者の初期対応スキルが向上した。	

選手団輸送ドライバー（築地デポ・選手村）	
オリンピック・パラリンピック	-
- 大会関係者が会場間を移動する際に利用する車の運転 - 乗車する大会関係者に記念品として手渡す折り紙の制作 - ボランティアドライバーが活動に必要な備品の補充や車の洗車	
利用者のスケジュールがわからずに長時間待機することや、狭い車内での感染症リスクに不安を感じたが、ボランティア同士が一致団結して取り組めたことで、達成感を味わうことが出来た。	

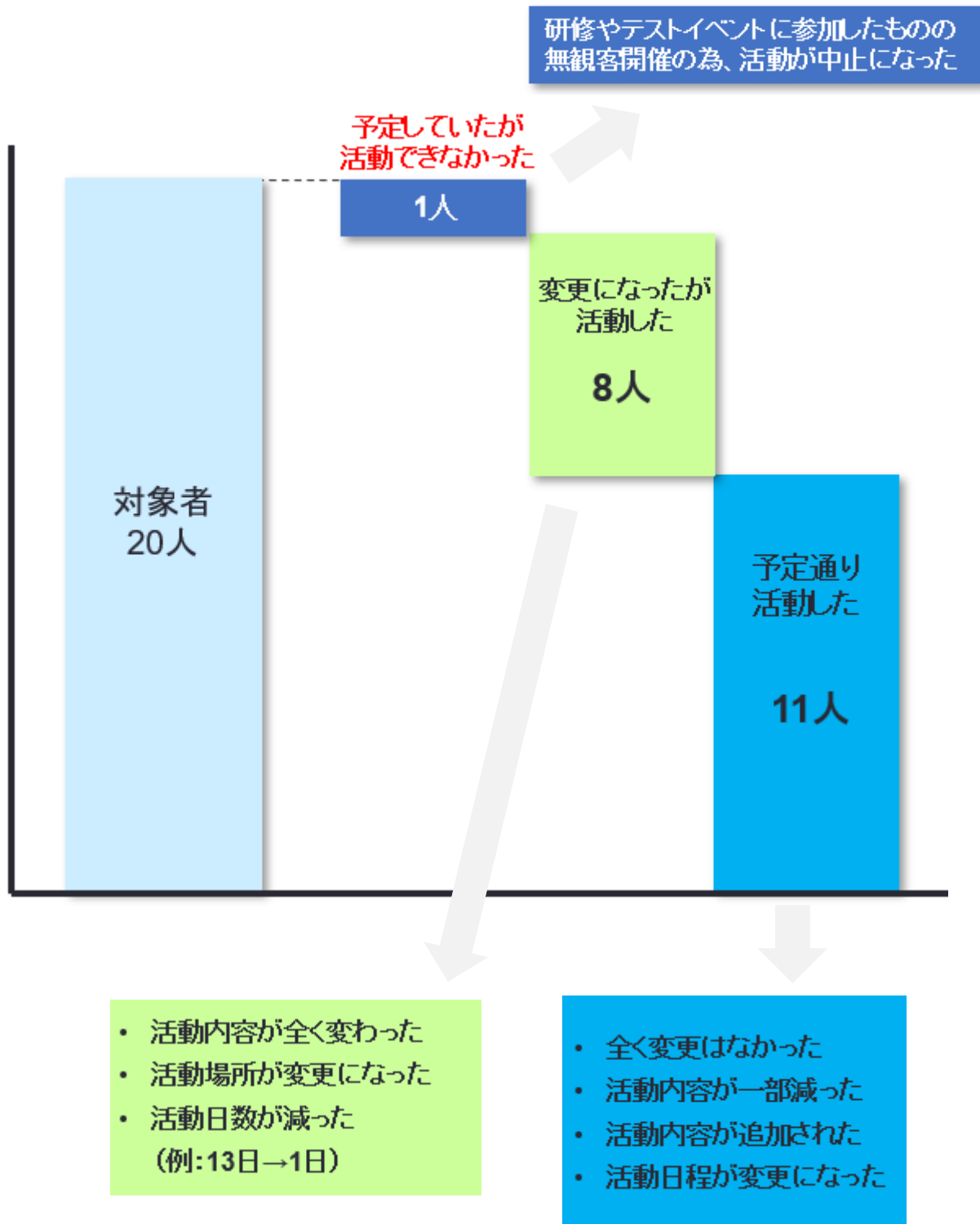
開閉会式演出サポート（オリンピックスタジアム）	
オリンピック	-
・ 開閉会式に入場する選手団を踊りながら歓迎 ・ 式典会場内での選手団に対する誘導	
リハーサルの回数が多く、拘束時間も長かったが、ボランティア同士のチームワークが強くなり、歴史に残るような作品を作り上げていく過程を、みんなで共有できたことが貴重な経験になった。	

シティキャスト活動企画運営（神奈川県藤沢市）	
オリンピック	-
・ バス等の車両で会場入りする選手団の出迎え ・ 特別に設置した撮影ブースでのボランティア向け記念撮影	
選手との接触を避けるため、車両に乗ったままの選手団を、通行ルートの沿道に立ち、横断幕や小旗を使って歓迎した。ボランティア参加者の地元愛を感じた。	

選手団輸送サポート（選手村）	
オリンピック・パラリンピック	-
・ 選手団長会議向け資料の作成や輸送関連課題のエスカレーション ・ 選手団に提供する輸送サービス全般の案内や車両の予約受付、選手団からの苦情対応 ・ ボランティアに対するオリエンテーションの実施やボランティアからの苦情対応	
過去に前例のない大会の開催延期や感染症対策、無観客開催等に対する方針が頻繁に変更になった影響で、準備が大幅に遅延し、職員の人員不足も重なって、大混乱に陥ったまま大会が始まったため、何度も挫折しそうになったものの、多くの関係者と協力し合い、最後までやり遂げることができた。	

7. 大会延期や無観客開催に伴う影響

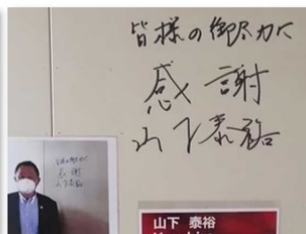
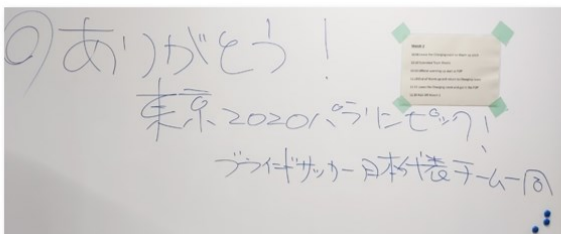
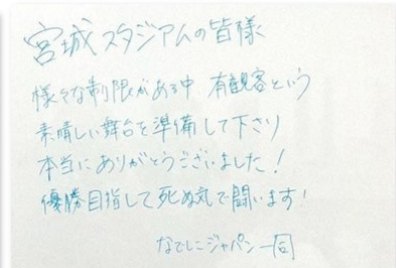
大会の延期や無観客開催の影響で、活動内容が変更になったボランティアが半数近くいたが、多くは変更後の役割で活動した半面、活動ができなかったボランティアもいた。



8. ボランティア活動の原動力やモチベーション

感謝の言葉

- ・ お世話をした選手団から感謝の言葉をもらった。
- ・ 選手から手書きのメッセージをもらった。
- ・ 主催者から感謝状を受け取った。



仲間との励まし合い

- ・ ボランティア同士で交流を深め、励まし合った。
- ・ ベテランのボランティアからサポートをもらって前向きに活動した。
- ・ ボランティアとお互いの得意分野を共有し、柔軟にサポートしあった。
- ・ 競技の知識がなかったが、経験豊かなボランティア仲間のサポートで楽しめた。
- ・ 無観客で活動が短縮されたが、職員の説明がポジティブで好感が持てた。



大会の雰囲気

- ・ 選手が活躍する場面を間近で見ることができた。
- ・ 無観客で静寂の中、選手の息遣いを感じ、臨場感があった。
- ・ 自主的に活動できる環境が整っていたため、最大限能力が発揮できた。



9. 直面した課題 ・ 乗り越えた工夫

- ・ 無観客開催で観客との交流機会が失われたが、ボランティア同士で活動を盛り上げるアイデアを出し合った。
- ・ 無観客開催のため、活動時間が極端に短縮されてしまったが、新たに役割を見つけ出して、可能な限り積極的に、活動することを心掛けた。
- ・ 想定外の役割が与えられたが、前向きな発言をするように心がけた。
- ・ システム障害等で予定していた活動ができない事態に遭遇したが、関係者と調整して、代替案を考えだし、柔軟に対応した。
- ・ 活動日によって職員が変わり、指示内容が混乱したが、目的を見失わないように活動した。
- ・ 防疫対策のための医療資材が不足したが、できる限り節約して利用する等の工夫をした。



10. 用語集

報告会で言及された用語や発表資料に記載された主な略語

日本語	English	略称	意味
アクレディテーションチェックポイント	Accreditation Check Point	ACP	競技会場などのセキュアペリメータ内に入場する際、入場する資格があるかどうかを確認する場所
アクレディテーションカード	Accreditation Card	ACR	適切な要件を満たした資格を持つ者だけが保有し、エリアへのアクセスを制限するための認証カード
出入国情報管理システム	arrivals and departures Information System	ADS	大会関係者の出入国情報を収集及び管理するシステム
バックオブハウス	back of house	BOH	競技会場の運営を支援する会場の内部及び周辺領域
ファンクショナルエリア	Functional Area	FA	特定サービスの提供を担当する部署
フリートオペレーションセンター	Fleet Operation Centre	FOC	各ステークホルダーに提供するフリートサービスの運行を統括する場所
プレイフィールド、競技エリア	Field of Play	FOP	スポーツ競技に使用されるエリアとその周囲の補助エリアを合わせた場所
国際競技連盟	International Federation	IF	各競技団体の国際組織
国際審判員	International Technical Official	ITO	各競技団体の国際組織に所属、又は公認の審判員
選手村間輸送サービス	Inter Village Connection Service	IVCS	選手村の晴海本村と分村(大磯セーリング村、伊豆サイクリング村)等に、選手を輸送するサービス
国内競技連盟	National Federation	NF	各国の中央競技団体
各国オリンピック委員会	National Olympic Committee	NOC	各国のオリンピック選手団
各国パラリンピック委員会	National Paralympic Committee	NPC	各国のパラリンピック選手団
オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(オコグ)	Organising Committee for the Olympic and Paralympic Games	OCOG	オリンピック・パラリンピック競技大会を運営する組織
オンベニューリザルトシステム	On-Venue Results Systems	OVR	会場にて稼働する競技結果表示システム
歩行者スクリーニングエリア	Pedestrian Screening Area	PSA	会場のセキュアペリメーターより内側に入場する際に、人と持ち物が保安検査を受けるエリア
放送権者	Rights Holding Broadcaster	RHB	オリンピックの放送権を有している放送事業者
同一種別選手観戦	Same Discipline Athlete	SDA	同一種別選手が、他選手や他チームの競技を観戦すること
選手輸送システム	Athletes Transport System	TA	主に選手村と各練習会場、競技会場を結ぶ、選手専用の輸送システム
メディア輸送システム	Media Transport System	TM	IBC/MPC 東側にあるメディア輸送モールを起点とし、ハブアンドスポーク方式のメディア関係者用輸送サービス
公共輸送システム	Public Transport System	TP	公共交通機関を使った輸送サービス
ティートス	Toyota Transport Operation Support System	T-TOSS	トヨタ自動車が開発した車両運行支援システム。選手団を輸送するボランティアドライバーの予約管理機能も含まれる。
ベニューリザルトマネージャー	Venue Result Manager	VRM	競技会場で計測システムを管理する責任者
車両スクリーニングエリア	Vehicle Screening Area	VSA	会場のセキュリティゾーンに入ることを許可されたすべての車両が、セキュアペリメーターで保安検査を受ける場所
ティーピーカード	TP Card	-	公共交通機関を無料で利用できる IC 乗車券
レートカード	Rate Card	-	選手団やメディア等に対して提供するサービスや物品等の内容並びに料金を定めたもの
選手団団長	Chefs de Mission	-	代表選手団の長
選手団団長会議	Chefs de Mission Meeting	-	IOC、組織委員会及び選手団団長が参加し、選手村で定期的に開催される会議
キットバン	Kit Van	-	競技用車いすを運搬する専用トラック

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

日本スポーツボランティアネットワーク ボランティア活動報告会 報告書

発行 2021 年 11 月 1 日

編者 特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク

協力 公益財団法人笹川スポーツ財団

編集 コージアン マインド株式会社

発行者 渡邊 一利

発行所 特定非営利活動法人日本スポーツボランティアネットワーク

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 3F

TEL 03-6229-5620

URL <https://spovol.net/> email info@jsvn.or.jp